

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に４段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	「茂原かるた」で観光のまちづくりをめざそう事業
提案者名	特定非営利活動法人ディーセント・ライフ
事業概要	茂原かるたの作成、かるたを通した郷土愛の醸成及び世代間交流の機会創出
事業の始期 および終期	令和６年４月１日～令和７年３月３１日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	かるた大会等により、茂原の郷土に興味を持ってもらう機会を増やすことができた。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	提案団体と担当課の間で、臨機応変に対応しながら、適切に役割を分担することができた。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	A	適宜コミュニケーションをとりながら、情報共有を行うことができた。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	ポスター掲示やチラシ配布等による周知について、より効果的に行うことができた。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	茂原かるたに関する多数の問合せがあったほか、郷土資料として小学校の授業に取り入れていただく等、一定のニーズは満たした。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	様々な場所でのかるた大会を実施し、広い世代からの参加を得ることができた。